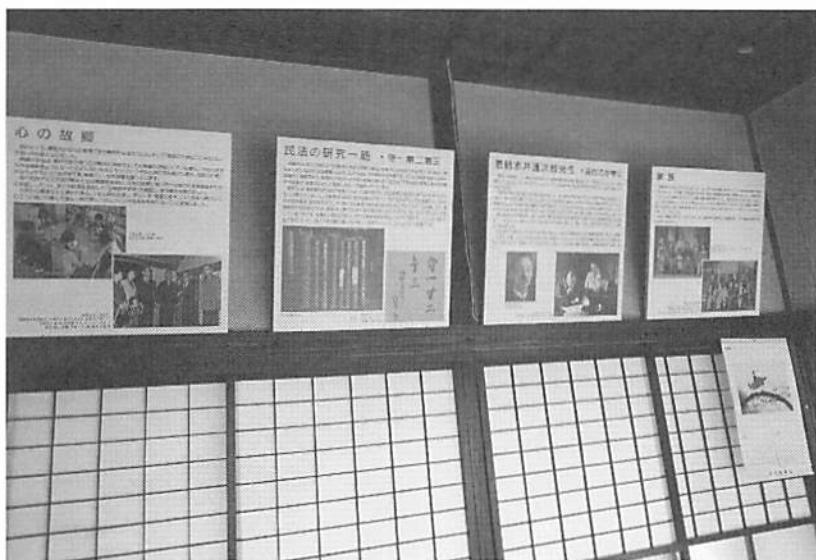


我妻 榮 記念館

だより



第 18 号

発行日 / 2013年10月30日

発行 / 我妻榮記念館事務局

☎992-0045

米沢市中央3-4-38

TEL-FAX 0238-24-2211

二十周年記念事業

館長 上村 勘 二

我妻榮記念館は平成四年六月に開館し、昨年二十周年を迎えました。米沢有為会は、これを記念して、以下の四事業を開館二十周年記念事業として計画し実施しています。

一 記念講演会 二四年六月三十日に我妻堯名誉館長を講師にお迎えして、「息子から見た我妻榮」の演題で伝国の杜で開催しました。約百名の聴衆が家庭内の我妻榮の話に興味深く拝聴致しました。この講演記録は有為会誌復刊第六二号に掲載されています。講演会後に城史苑で記念祝賀会を行いました。

二 二つの広報活動 一つは、故郷の子どもに我妻榮先生を知って欲しいと、冊子「故郷を愛した民法学者 我妻榮先生」を刊行し、市内小学生五・六年生二千名に手渡し、置賜管内小学校と県内公立の図書館にも配布しました。その市内小学生からの感想文は本紙の三・四ページに掲載しています。冊子刊行に当たり公益信託荘内銀行ふるさと創造基金の助成を頂きましたことに、感謝申し上げます。

二つは、記念館見学者の説明案内用に制作したDVD「民法

一筋に生きた我妻榮」(一〇分版と二十分版)は、十二月十九日にNCVで放映されました。DVDは見学の方から大変な好評を得ています。一〇分版は米沢有為会のホームページの我妻榮記念館にリンクしていますので、閲覧ください。また、貸出しもしていますのでご連絡ください。

三 記念館の整備 見学者が分かり易いように、上段の間に四枚の我妻榮の生涯説明パネルを掲示しました。更に明治期に建造された記念館の耐震診断の結果、基礎と建物の補強が必要で、その経費捻出に各所と相談をしております。

四 収蔵品のアーカイブス 蔵

には我妻家から寄贈を受けた著作とその原稿、講演資料、写真等の貴重な遺品が数多くあります。二五年には貴重な遺品をデジタルデータ化し、閲覧できるように進めています。

この二十年間多くの皆様からのご指導とご助力のお蔭で無事維持管理できました。今後とも更なるご協力をお願い申し上げます。

案内用に制作したDVD「民法

「我妻榮先生講演より」 (第十六号の続き)

その後、国語の先生が試験をした。初めから、受験参考書にあるような問題が沢山出た。わからんから、私は、片っ端から「わかり申さず」と書いてやった。そして先生がその答案を読み上げたのです。皆ワアッと笑ったわけです。先生は「こういうことは書かない方がいいよ。かえって先生の心証を害する」と言いました。

万事かくの如しで、もう破れかぶれで、どうにでもなれと思った。とても駄目かも知れないと思って、三ヶ月を不安と焦躁のなかに受験勉強をしました。

けれども、私も、我が道を進むというわけで、入学試験の勉強としては、中学三年からの教科書を全部究めて、詳細正確に復習することになりました。これは偽りのない本当のことです。受験のための参考書は多少は見ましたけれども、二の次として、五年までの教科書を徹底的にやり直すという仕事を三ヶ月でやりました。深く狭く、狭く深く徹底的に理解する。これは私の一生通じての勉強の方針といつて良いかも知れない。

大正三年、パスしまして第一高等学校に入る事ができました。予備校で、田舎者を驚かせた利口な東京の中学校の卒業生が、どれだけ大学に入るだろうか。なかなか入る。私は独法でしたが、四〇人のうち一〇人ぐらいは東京の第一中学、第四中学、高等師範の附属中学というような最優秀の中学



から入ります。ところが独法というのには、田舎くさいということになっていて、東京の気の利いた学生はあまり志望しないと見え、四〇人二クラスの英法を、半数位連中で占めるのです。独法は三〇人の、田舎から来た、蛮からな奴の方が強く、英法は東京の中学出のウエートが重くなり、気分は都会風になったようです。クラスの中の空気はまるで違う。

ともかく、入学試験では圧倒的に東京の卒業生が多い。ところが大学に行くとしたん落伍して行くのです。直截簡明、端的な言葉で申しますと入学試験向きにできているのです。彼等は、受験参考書をよく読み、よく心得て応用するんです。だから、入学試験のような場合、非常な力を発揮する。高等学校三年もたつ頃には、それほどのもなくなり、大学に行くくと、更に落ちる率が多くなります。第一中学、第一高等学校も首席、大学も首席で通し、いわゆる恩賜の銀時計を貰ったという人も決して少なくありません。本当の腹の底からの秀才もいることは確か。で、東京の奴らは皆駄目だとは決して言えません。しかしながら、四分の一も入り、あるいは半分も入るほどの力を、大学卒業

まで持ち続けるかという決してそうではない。

そして世の中に出てからどうだろうか。現実的なことになりませんか。あまり露骨なことには言わない方がいいかも知れませんが、私をして素直に言はしむれば、マラソン競争で、初めのグラウンドを走り過ぎるんです。最後まで行くと、彼等はそれほど優勢でない。私自身のことを言いますと、一、二年の頃は成績がよくない。そしてだんだん尻上りになって、三年卒業の時は、大抵首席になってるようです。その間、私は、自分のベイスでしっかり理解するという方針を取っているわけで、我が道を歩いて来ているわけでありませう。卒業した今日も、私のベイスを乱さないで仕事を続けております。

私は東京大学で、民法という専門の法律をやっておりますが、東京大学民法学者に関する限り、「七十才古来稀なり」なんです。大先輩は、初めうんと偉い仕事をする。しかし、私は出来ない。私は卒業後だんだんよくなるんで、長生きしなくちゃならん。四月一日で、七十才なんです。来年の四月一日まで生きていて、天下に公約した仕事の三分の一しか果たせない。天下に公約した三つの事というのは、

七十才までは生きて仕事を私の専門としている『民法講義』を完成しよう。学生が大菩薩峠と称している『民法案内』十三冊を書き終える。と言っております。『民法講義』は九冊、書かなくてはならない。無論準備はしておりますが、簡単には書けませんか

ら五冊しか書いていない。第三番目の公約は明日倒れたって仕方ない。公約違反にならない。少なくとも七、八冊までは書いて置きたい。これは毎年一冊ですから十三冊にはもう十年以上生きなくてはいいかん。

今日の、大学や高等学校の事情は、私達の時とは非常に変わった事が一つある。東京大学に行くためには一段跳びになったことである。私達の時は、高等学校で、気の利いた連中とお互いに切磋琢磨して、全国的な試合をして東京大学に入る。いわゆる二段跳びをしてきたわけなんです。今は全国に散らばっている高等学校を卒業した者が、いきなり東京へ出て来て他流試合をしなくてはいいかん。

先刻の理屈から推量して参りますと、東京の高等学校を卒業した者の入学率が非常に高くなる制度です。東京大学だけ取り上げてみなくとも都会の高等学校の占める率は圧倒的に多い。にも拘わらず、諸君は東京へ出て来て他流試合をして、相当の率を占めていることには敬意を表します。

一段跳びだと東京にある大学は、東京の高等学校を卒業した気の利いたやつが、大部分を占めることになりませう。田舎の者は大器晩成ですよ。戦後の学生改革の欠点がそこにあると私は思っているんです。入学試験ではうまくいかんけれども、七十才になっても止めないで、倒れるまで仕事をして行く。うなんていう馬鹿正直なやつは、田舎でなければ育たない。そういう人を、東京大学に学ばせるチャンスというのはだんだん減って行



くんです。私は悲しんでおります。私の言おうとしたことは、人間には大器晩成型と、気の利いた、化学肥料のような、長続きしない型とがあるということです。田圃に化学肥料をやりますと直ぐに利きますが、すぐに駄目になってしまふ。駄目になるような肥料ばかりをやっていると、土質がだんだん悪くなる。推肥というのは、すぐには効かないが、二年、三年とやっている間には、土質を改良することさえやりかねない。人間もこの推肥型でなければならぬ。田舎に育った者は推肥でなければその責任を全うできない。息の長い人間になれと言うことです。自分中が走り過ぎて倒れた時に、自分だけが倒れないで走り続ける。それが、地方の高等学校の日本に対する、あるいは人類社会に対する責任だと思っております。

繰り返し申し上げます。息の長い人間になつて下さい。大器の役目を果たして下さい。この言葉が諸君に差し上げることばであります。

我妻榮記念館を見学して

興譲小学校

六年二組 沼田 実季

私は、榮先生の頭の良さだけでなく、家族愛や母校へのやさしい気持がたくさんあったことを知って、心が温かい先生なんだなあと思いました。私も将来心の温かい人になりたいと思いました。

六年一組 佐藤 桃子

先日は尊い先生の事を教えていただき、ありがとうございます。先生が興譲小のまがき文庫をつくってくれたことをとてもほこりに思います。これからも先生のことを忘れず、大切にみつめていきたいです。

我妻榮児童文化賞

米沢児童文化協会主催の第20回我妻榮児童文化賞の表彰式が、2月24日(日) ホテルサンルート米沢で行われました。第16回からは中学生のみが対象(小学校は高森務児童文化賞)ですが、第20回という節目の年にふさわしく、応募数も多く、内容も大層すばらしいものがそろいました。

表彰式では児童文化賞・児童文化奨励賞の小中合計14名に志摩会長から表彰状と記念品が授与され、また記念館の上村館長からも記念品が贈られました。

我妻榮児童文化賞は

面川さん

中の我妻さん(少年弁論県一位)も素晴らしいものでした。

栄えある受賞に輝いたのは、米沢三中3年の面川さらさんです。面川さんは「小さな親切」作文コンクールで全国「特別優秀賞」というすばらしい成績をあげたことが今回の受賞につながりました。作文は「新しい土地」という題ですが、大震災後、郡山から米沢に転居し、慣れない中で道に迷った時に米沢の人々の親切で温かい心に触れます。そのことで新しい土地・米沢で前向きに生きようとする決意が生まれたという感動的なものです。



西部小学校

六年一組 遠藤亜有実

先日はお忙しい中、我妻榮記念館を見学させていただきました。ありがとうございます。

私は、四年生の時教科書で我妻先生のことを知ってから興味があつて、見学させていただけです。とてもうれしかったです。特に、我妻先生が使っていた勉強机の前にすわった時は、パワーをもらえて、勉強をがんばろうと思えました。また、家の中全体を見回したら、お話ししていただいたとおり、たくさん功績を残しておられることが分かりました。私が住む米沢市に我妻先生のような人がおられたことをほこりに思います。私もいろんなことをがんばろうと思えました。次は、家族で来たいと思います。

「我妻榮先生」読書感想文

松川小学校

六年一組 神尾 春平

この本を読んでみて、榮先生は、とても成績が優秀で、大人になつたら、大学の教授や立法の指導者などいろいろな仕事について日本のためにがんばってていてすごいなと思いました。男女平等の原則や人権の尊重など民法の改正をし、人々の役に立っていて、ほくもそんな人々の役に立てるような人になりました。著書をたくさん出したり、文化

います。

六年 山口 真優

寒い中、私達のために出迎えて下さってありがとうございます。おかげでたくさん学べました。我妻先生の生い立ち、やったことなど詳しく分かりました。榮先生は、足を痛め、ギブスをしていても尚、民法の研究を「守一無二無三」の精神に驚きました。榮先生の部屋で誓った目標を実現するためにも、私も一つの目標を掲げようと思えました。私には教科書を暗記する記憶力も、一つの事に打ち込める根気もないけれど、人一倍負けず嫌いなので、榮先生のようになるために、頑張る力は持っているつもりです。学ばせて頂き、ありがとうございます！

勲章を受章したり、とてもすばらしい人だと思いました。

六年三組 熊沢 里奈

私は、今まで我妻榮先生のことをあまり知らなかったけど、この本を読んで、我妻榮先生のことばかりでした。特に「品行乙と赤井運次郎先生」と「四枚の絵はがき」が、とても良い話だなと思いました。我妻榮先生の本を呼んで、榮先生は優しかったというのが分かりました。とても面白くてよかったです。

六年二組 石山英璃奈

私は、我妻榮先生のお話・物語を読んで、榮先生はとても故郷を愛しとつてもいい行動をする人何だなあと思いました。榮先生の本でいいなあとという言葉がありました。「守一無二無三」です。「一を守り二無く三無し」まっすぐに一筋の道を歩む。この言葉がすごく心にしみています。だからわたしも、まっすぐに一筋の道を少しづつやっつけていこうかなあと思いました。榮先生はやっばりすごい人で榮先生のことを知れてとっても良かったです。

五年一組 赤津 翔平

ほくは我妻榮先生を読んで先生はどれだけすばらしい人だったのか分かりました。分からない漢字もあつたけど、ちゃんとひらがなが横にあつたので読むことができました。ほくは山形県じゃないところから転校してきたので先生のことには知らなかつたけど、これからしっかり覚えたいです。この本は大事にします。

五年二組 中村らいか

我妻榮先生を読んで最初に思ったことは、先生のかわりに勉強を友だちに教えているところ。ほくは、いいところだと思いました。それから赤井先生が担任の先生になつて赤井先生にたのまれて分らないところを教えてくださいました。それからも榮先生は、きちんとこなせていていいと思いました。それからもずっとお

菓子をもつて家にいったりしたところもすく赤井先生を尊敬していたんだと思うとすごくやさしいと思いました。日本のルールを作った方が米沢市出身ですごくうれいし、そんけいできると思いました。我妻栄先生のことがよくわかる本でした。

広幡小学校

六年 竹田 龍風

ぼくは、この我妻栄先生の一生について知り、とてもすばらしい人だと改めて感じました。今の民法の基を作った人、この米沢から出ている人、この本を読んで分かった。そして故郷への思いが強い方で、ぼくもこの米沢から育った身なので、先生みたいに、故郷を大切にしたいです。我妻先生は、国民のためを思い、とても大変な民法改正を行ったと思います。これこそ、みんなを思う気持ちがあるからだと思います。この本を読んで、とても分かったことが多かったです。本をくださったありがとうございます。

六年 山口 夏輝

我妻栄先生の冊子を読んで、分かったこと考えたこと、自分に生かしたいことなど、たくさん見つけられたと思います。ありがとうございます。米沢には、我妻栄先生のような、文化勲章を頂いた方が3人もいらっしゃったということにおどろき

ました。今までずっと知らなかったのが少しはすかしの思い。そして、我妻先生の一生が書いてあった冊子で、とてもおもしろいと共に、自分もつと、この米沢を愛して、人のために役に立ちたいと思うようになりました。今はまだ、具体的にどんなことをしたいという考えはないのですが、我妻先生のように、故郷を愛せる素直な人間になれるようにがんばりたいと思います。私の将来への考えがまた少し、広がったと思います。本当にありがとうございます。

東部小学校

五年一組 大槻あやか

我妻栄さんは、同じ米沢市出身で、すごい成績で、卒業して、すぐくりっばな人だと思いました。わたしは、「人の真似ばかりしてはだめだ」、「努力する」、「どんな小さなことでもよい」この言葉が心に残りました。しように来私も、人の心を動かせるようなことを言える人になりたいです。

五年二組 岡田 悠

栄先生は、昔から勉強がとくいですごいなあと思いました。ぼくは、勉強はきらいだけど、スポーツは好きです。ぼくは、この本を読んでもっと勉強をがんばりたいと思いました。

六年二組 小父内童希 僕は、「六・故郷への想い」

が、印象に残りました。なぜなら、ぼくも、バスケットにばかなほど努力しているからです。でも、キャプテンなのでつらいこともありました。六年生の大会が終わり最後に、泣きながら、笑いながら、コーチに、「おまえはバスケットばかだな」と言われ嬉しかったです。中学校でもばかなほど、努力して、又「バスケット」と言われたと思います。

六年三組 近野 雄介

ぼくは、我妻栄先生という人を、初めて知りました。でも、この本の13ページ「守一無二無三」という言葉が心に残りました。最高裁判所長官の候補になったのに、「民法の研究」という国のためのことをやりとげるために、長官にならなかつたところが、とてもかっこ良かったです。自分で決めた一筋の道をまっすぐに進むということは、とてもすごいと思いました。

来館者のコーナー

法律で世の中をよくしたい心持を改めて強くしました。今の気持ち忘れぬよう働きます。 日弁連 Y/O

大学に入学して法律の勉強を始めてから現在までに、先生の著書から沢山の事を学ばせて頂きました。これからも民法だけでなく、人間としての勉強を続けていきます。 慶應 M・S

我妻先生の民法に対する気構えに改めて触れることができ、大変嬉しかったです。債権法の改正や法曹養成のあり方、大学のあり方や日本のこれからの進む道、原子力発電の事など難しい時代だから尚更、我妻先生の

ような気構えを持って、生きてゆかねばならないと心を新たにしました。記念館の管理をして下さる皆様、ありがとうございます。 弁護士 O/E (研修46期)

何年もたっているのに、机や本棚、手紙、全て保管されていて、とても大切にしていることがすごく伝わりました。昔の物がそのまま残っていることは、本当に素晴らしいと思います。 白鷹町西中宿泊学習実行委員長

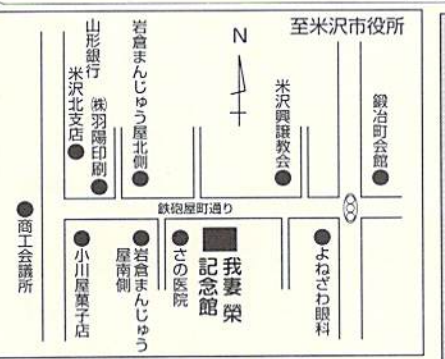
入館者

| | | | |
|-------|------|-------|------|
| 平成4年 | 312名 | 平成5年 | 560名 |
| 平成6年 | 635名 | 平成7年 | 543名 |
| 平成9年 | 791名 | 平成11年 | 492名 |
| 平成14年 | 172名 | 平成15年 | 333名 |
| 平成16年 | 423名 | 平成17年 | 465名 |
| 平成18年 | 434名 | 施設利用者 | 353名 |
| 平成19年 | 393名 | | 463名 |
| 平成20年 | 425名 | | 414名 |
| 平成21年 | 440名 | | 315名 |
| 平成22年 | 360名 | | 367名 |
| 平成23年 | 232名 | | 353名 |
| 平成24年 | 486名 | | |

※平成8・10・12・13年の入館者は不明
平成4~18年の施設利用者は資料なし。

記念館のスタッフ

| | |
|------|-------|
| 名誉館長 | 我妻 堯 |
| 顧問 | 小関 二 |
| 館長 | 小村 勘 |
| 担当理事 | 上林 伸 |
| 運営委員 | 遠藤 拓 |
| 運営委員 | 安部 敏 |
| 運営委員 | 五十嵐 京 |
| 運営委員 | 高橋 節子 |
| 運営委員 | 本多 和彦 |
| 管理人員 | 塚手 正 |



開館日のご案内
 日曜日、月曜日、木曜日、金曜日を開館日とします。
 開館時間帯は午後1時から4時まで
 入館料 無料